

件名	第6回松崎地区駅前活性化協議会
日時	2017年3月14日(火)19:00~20:30
場所	湯梨浜町中央公民館 第2研修室
出席者 (敬称略)	協議会委員:谷口、上治、本庄、川崎、立木、速水、北村、河本、安部、河井 湯梨浜町役場:山根副町長、岩崎、船木、地域おこし協力隊:新田、辺
決定事項 (合意事項)	
次回までの 調整事項	
配布資料	第6回松崎地区駅前活性化協議会レジュメ、第3回重点事項まとめ(Aコープ関連分)、Aコープ設計図面

(会長)先般鹿野町に視察に行った。Aコープの整備計画について意見をいただいたが、再度ご意見をいただきまとめて行きたいと思う。

(事務局)生涯活躍のまちの計画をすすめるなかで、駅前の活性化のために、「Aコープを活用したい」、「買い物場がない」、「情報発信が必要」という意見をいただいている。図面はあくまでも叩き台だと認識いただきたい。Aコープの活用に加え、隣の町有地にお試し住宅、総合相談窓口の設置を考えている。鹿野の視察後に、ご説明をさせていただいた通り、コンセプトとして、3つのキョウイク(地域と共に育つ「共育」、学ぶ「教育」、よりどころとなる今日行く場所「今日行く」)を挙げている。Aコープには、ふれあいルーム、コミュニティカフェ、マルシェ(買い物)、カラオケ道場をコンテンツとして挙げている。この図面は今ある仕切りのままであり区画を変えていない。予算の問題もあるので、必要な要素を今ある仕切りの状態で取り込んでいる。国の助成を受ける予定で、国からはOKも頂いている。内容、設計については4月以降に設計士に依頼し、夏ごろに工事にかかりたいと考えているので、完成は冬以降になると思われる。今回も皆さんのご意見をいただきたい。運営はまちづくり会社が行うが、収益の採算も検討しながら、それも含めて設計士に依頼する。総合相談センター、お試し住宅については基本設計を設計士に委託しているが、まだ案は頂いていない。地域包括ケアの推進と、移住定住、健康促進に向けた取り組みができるような内容を盛り込んで設計してもらっている。

(会長)鹿野に行った後の話合いで、4つの機能(交流、買い物、情報発信、お湯)が必要だという意見が挙がった。今日は、意見交換のような形で進めていき、この意見を設計に反映していただきたいと考えている。

(委員)協議会の立ち位置がどのようになっているのかを聞きたい。まちづくり会社の傘下なのか、みらい創造室からの委嘱なのか。

(事務局)あくまでも、町からの委嘱で協議会は運営されている。

(委員)Aコープの所有者は農協だが、借り入れするのか。

(副町長)借りると言うことで、農協側とも前向きに検討している。

(委員)Aコープの運営委託を株式会社がするのか。収入がないと運営できないと思うが。

(会長)事業計画は株式会社が考えている。

(事務局)テナントに入ってもらう予定。マルシェにしても、テナントに入ってもらってその賃料を運営費用にしようと考えている。

(委員)スタッフなど、将来的にどうしようと考えているのか。

(副町長)3年後は収益で雇用していくことを考える必要がある。

- (委員)収入がないとスタッフも雇えない。図面見たときにスタッフが多く要ると思った。お試し住宅の方にスタッフが居て、間に事務所を置いて人件費を浮かすとかも考えたが、借り物なので(つなげることは)難しいなと思った。
- (事務局)言われたように、土地・建物の所有者が違えば、補助金の性格上繋げることは出来ない。補助金は町有地、A コープを別々に申請している。本当はいっぺんにしたいが、条件上仕方がない。基本的に借り物となると、契約が終われば原状復帰が必要になるので、難しいと思う。
- (委員)大体わかったが、ハードとソフトの話と一緒に考えなくてはいけない。知っておかないと話が分離してしまう。
- (会長)卓球についての考え方はどうなっているのか、以前もそのような話が出た。
- (事務局)テナントで埋まればいいが、現実的にはすぐに埋まらないと思う。そうすると、その他の部分を自営していく必要があるので、卓球を入れるといったことも考えている。
- (会長)足湯などの意見もあったが、どうお考えか。
- (委員)温泉管理組合と話をしないと進まないと思う。温泉を引くのに管理費や工事代を払えるのか、それを誰が支払うのか、誰が掃除をするのか。人が集まればごみが出る、掃除が必要になる。マルシェからの収入が必要というのであれば、広さをどうするのか、誰がレジをするのか、など採算ベースでいくらを想定するのか、を考えていく必要がある。工事費は100万円以上かかるし、月16500円ほどかかる。温泉管は走っているのだから、そこから引っ張ってくることであればいい。
- (会長)寿湯とのコラボなども考えて行くことも考えられる。マルシェの広さについてはいかがか。
- (事務局)利用度合い、出店したいという人にもよるが、夢マートの1/4ほどあれば採算がとれるのではないかと、事業をしている人たちからは聞いている。壁はぶち抜くことも考えられる。図面よりも少し広いほうがいいなと考えている。
- (事務局)あくまでも今ある壁を残した設計を図面に起こしているので変更は可能だ。
- (委員)テナントに出すとしても、広くないと家賃は取れない。まちづくり会社がマルシェを運営するのかと思っていた。
- (事務局)野菜屋、肉屋にテナントとして入ってもらう必要がある。我々が運営するのは難しい。
- (委員)テナントはあるのか。
- (事務局)声はかかってくるが、家賃の話はこれからなのでどうなるか分からない。営業時間なども詰めていく必要がある。
- (委員)冷暖房の管理はとても高額になるが。
- (会長)A コープが営業していた時は月30数万だと聞いているので、スポットにしていく必要があると思う。
- (委員)マルシェだけ冷暖房をつける、などは難しい。壁を設けると分けできるが、壁があると先が見えない。
- (会長)冷暖房倒れにならないようにしなくてはいけない。
- (委員)交流スペースの費用もマルシェに入るテナントが見るのか。
- (委員)非営利事業が多いので、当然公的な資金がないと出来ない。
- (会長)電気代をどこまで下げることが大事になる。
- (委員)当然人件費もかかってくる。近所の人にやって、というのか。
- (会長)数年後は雇用につなげなくてはいけない。
- (委員)5年後に大丈夫なのかが心配だ。株式会社に他の収入があるのであればいいが、家賃がどの程度かも分からない。鹿野に行ったときにも、食べものが収入になっているということだった。
- (事務局)冷蔵庫、冷凍庫で困っている業者があるので、それを貸すことも考えられる。

- (委員)数字がでてくれば意見できるが、考えようがない。「最小限の数字」と言うが、それが出ないと分からない。
- (委員)町が運営費を出したりしなくてはいけないのではないか。
- (会長)マルシェでどんなことをすれば人が集まる、ということも意見をいただきたい。情報発信の部分で、防災関係の内容を考えたいという意見もいただいた。
- (委員)耐震は大丈夫か。ありがたいのは、何かのときに避難場所として使えるのであればいいと思う。
- (会長)住民の方からもそういう意見をいただいた。1区では桜小学校が避難場所になっているが、坂もあり難しい。避難場所としては良いと思う。
- (委員)A コープの中身はゾーンを決めてしまっているが、フリーで使えるというのはどうか。元気まつりなどイベントごとをここでする、など色んな形で活用してはどうか。
- (委員)カーテンをかけてサッカーを観戦するなども考えられる。
- (委員)パーテーションをひくなどすればいい。高齢者が多いので、座敷があれば良いと思う。
- (委員)今のところいい案は出てこない。松崎駅を利用された方が、まち中を歩くときにガイドの人が、魅力を説明できるように活用できれば良いと思う。
- (委員)イベントに使えばいいと思う。何か儲けられることを考えなくてはいけない。鹿野も夢こみちがあるが、何か特徴のあるものを考えなくてはいけない。
- (委員)夏になればビアホールにして、貸し出して、暑い中で開けっ放しにしてはどうか。迷惑にもなり得るので時間限定で。
- (会長)カラオケはどうか。
- (委員)都会ならいいが、この辺で必要なかどうかと思う。
- (委員)防音設備が必要で高額になる。
- (委員)実際カラオケが出来る場所があるから不要ではないか。
- (委員)お酒を提供する店は3件ほどあるが、狭い。ドルも閉まった。カラオケ機材は高いので、一部屋いくら、として、多目的の個室を作ってはどうか、飲食もできるようにして。
- (委員)買い物の場所が求められている。農協の売り上げがどうだったかを聞いてみてはどうか。
- (委員)収支は赤字だったと聞いている。
- (委員)悪い循環で、品物を置かない⇒人が減る⇒売れない。
- (委員)夢マートのノウハウを持ってきてもらったほうが良いと思う。
- (事務局)夢マートも最初はだめだったが、どんどん売れ始めた。松崎に見合った商品、量を置いていく必要がある。買い物がしたいという意見があるが、本当は何が欲しいのか、ということが大事。半分倉庫にすることも出来る。声をかけると店舗を出してもいいという声もあるので、上手く需要と供給をマッチングできれば良いと思う。
- (委員)最初からJAを介入させると難しい。地域の農業団体に声をかけたほうが良いと思う。旧A コープに合った方法とはどんなものなのか、コンビニにない商品、地元の商品が欲しいと思う。大きなスペースは要らないと思う。
- (会長)コンビニに無いものが要ると思う。
- (委員)地元の人が売ってほしいというもの。見て買いたいというのが、高齢者の希望だ。加工品を作っているものがあればいい。
- (会長)やはり見て買えるものをおいておく必要がある。
- (委員)時間も考えていく必要がある。短時間で終わることも出来ると思う。
- (委員)食事は値段的にも手ごろなものがあればいい。食事ができるスペースが欲しい。
- (委員)歩きながら食べられるもので、あったかく、コンビニに無いものがあればいい。たい焼きとか。

- (委員)コンビニもあるが、立地的に使いにくいと思うので、やはりAコープである程度コンビニにあるようなものも置いてはどうかと思う。
- (委員)とみやの惣菜パンをだすなども良いと思う。
- (会長)よどやも地元の惣菜を置いている。余談だが、Aコープで軽トラ市を開こうと考えている。また、ご協力をいただきたいと思う。
- (委員)何を売るのがか。
- (会長)野菜、惣菜、フリマもしたいと思う。
- (委員)たこやきの話が出たが、しじみ焼きはどうか。
- (委員)高くつくのではないか。
- (委員)夢マートのときに、出店してもらって業者を集めるのが大事だと言う話を聞いた。東郷周辺の業者を集めるのが良いと思う。農協に協力いただくこともいいのではないか。
- (委員)シャワールームは必要なのか。
- (委員)防災の拠点としてはあれば良いと思う。
- (事務局)元々は活動の拠点として考えていたので設けた。ウオーキングをする人にも活用してもらえないか。
- (委員)皆ウオーキングをしてそのまま帰るので利用しないと思う。
- (委員)足湯に入るのに、ストッキングを脱ぐところがほしいと言う声があった。そのためには更衣室のようなものがあればいい。
- (委員)テレビで見た時にナイロンを足にかぶせて入る人がいた。浜村にも温泉施設の横に足湯があるが、温泉ではなく、足湯を結構利用しているようだ。広い足湯で、無料だ。
- (事務局)足湯はしたいが、お金にならない。役場にも努力はしてもらっている。自分達でどうして行くのかを考えなくてはいけない。
- (委員)根本的な質問だが、Aコープは地元の方、町有地は移住者や観光者向けなのか。それとも包括的な利用を目指しているのか。
- (事務局)基本的には、両方の要素を合わせて考えており、生涯活躍のまちのモデル地区として考えている。
- (委員)近いところだけでなく、ウオーキングの発着や、移住者向けのものも考えるのであれば、地元の意見だけでなく、考える必要がある。足湯は無料でもお金を落としてもらって、移住者等が地元の方と触れ合える場所として利用していただけるようにすることが望ましい。地元のニーズをAコープのほうは優先するというのか。せっかくマルシェをつくるのであれば、コンビニなどにはないものをおけば、地元の方以外の人にも利用してもらえるとと思う。
- (会長)駅もあるのでよそから来た人にも利用してもらいたい。
- (委員)道の駅でも、地元の人や観光客も利用しているのでそのような作り方が必要だ。
- (委員)マルシェのところは難しい問題だと思う。私の家の近くには囲碁教室があり、高齢者に人気だ。数百円/日なので、そのような要素も入れてはどうかと思う。
- (委員)座敷もビールケースを置いて、コンパネを置くなどして、移動できる方法にして、仕切りもパーテーションを利用できるようにすればいい。
- (委員)グラウンドゴルフ後の休憩スペースとして利用してもらっても出来ると思う。
- (委員)厨房も1日店長みたいな形で利用できれば良いと思う。
- (委員)卓球はパーテーションか。
- (事務局)卓球は必要ないというのであれば要らないが、必要であれば数台置くこともできる。有料で利用してもらえ。

(委員)有料では利用する人はいないと思う。下駄卓球も情報発信としては良いと思う。

(委員)湯梨浜アイスの関係で婚活会場が必要になるので、会場として利用したい。以前は燕趙園で実施した。

(会長) 整備計画の案については、今日の協議の意見を踏まえ反映してもらえるものは反映していただきたい。今日は色々な意見がでて良かったと思う。

次回開催：4月17日(月)18：00～

以上